

アライアンス事業

～温故知新～

コア技術に新たな事業モデルを吹込み成長ドライバーへ

2020年11月5日

テルモ株式会社

代表取締役社長CEO

佐藤 慎次郎



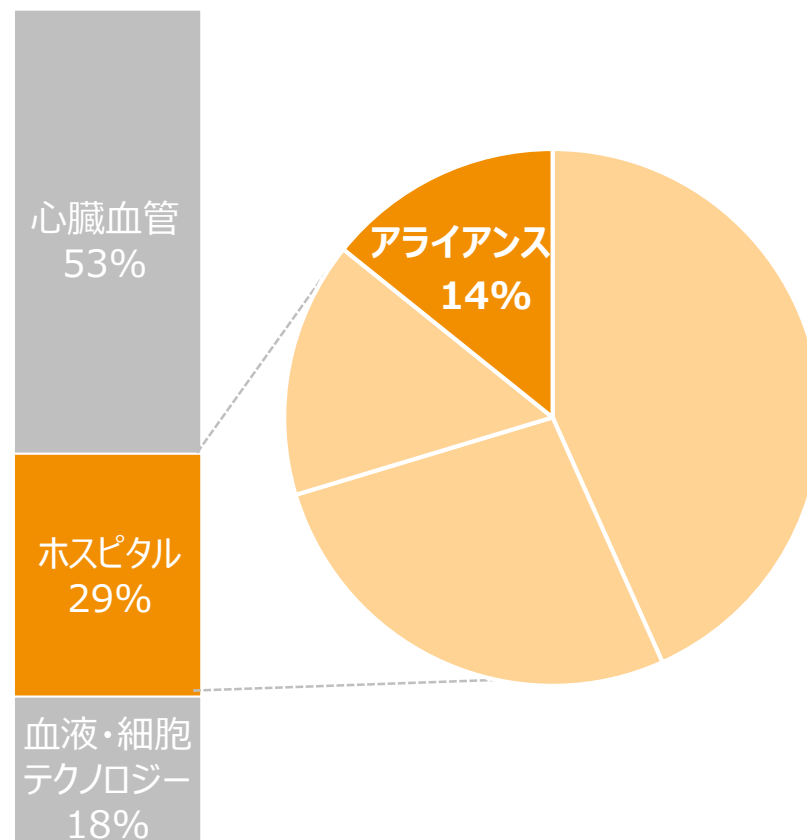
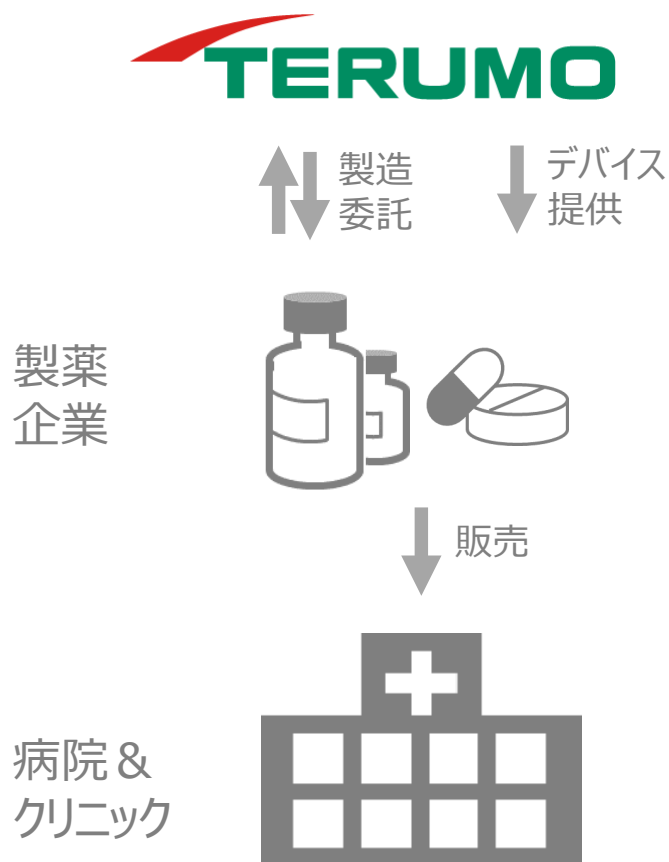
おことわり

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。また、この資料に含まれている製品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

テルモにおけるアライアンス事業とは

製薬企業向けに付加価値を生む
デバイスの供給や製造を受託をするB2B

年間売上200億円を超える
ホスピタルカンパニーの事業



アライアンス事業の軌跡



高カロリー輸液用総合ビタミン剤



ヘパリン製剤

FY99～

Drug & Device
コンビネーション製品
への参入



持続型
赤血球造血刺激因子製剤

FY09～

バイオ医薬・キット品
実績や信頼作りと
パイプラインへの仕込み



薬剤アンプル/バイアル
との同梱用デバイス

FY16～

成長段階へ
協業の実現と
次段階への準備



「PLAJEX」採用
のバイオシミラー
欧州で市場導入

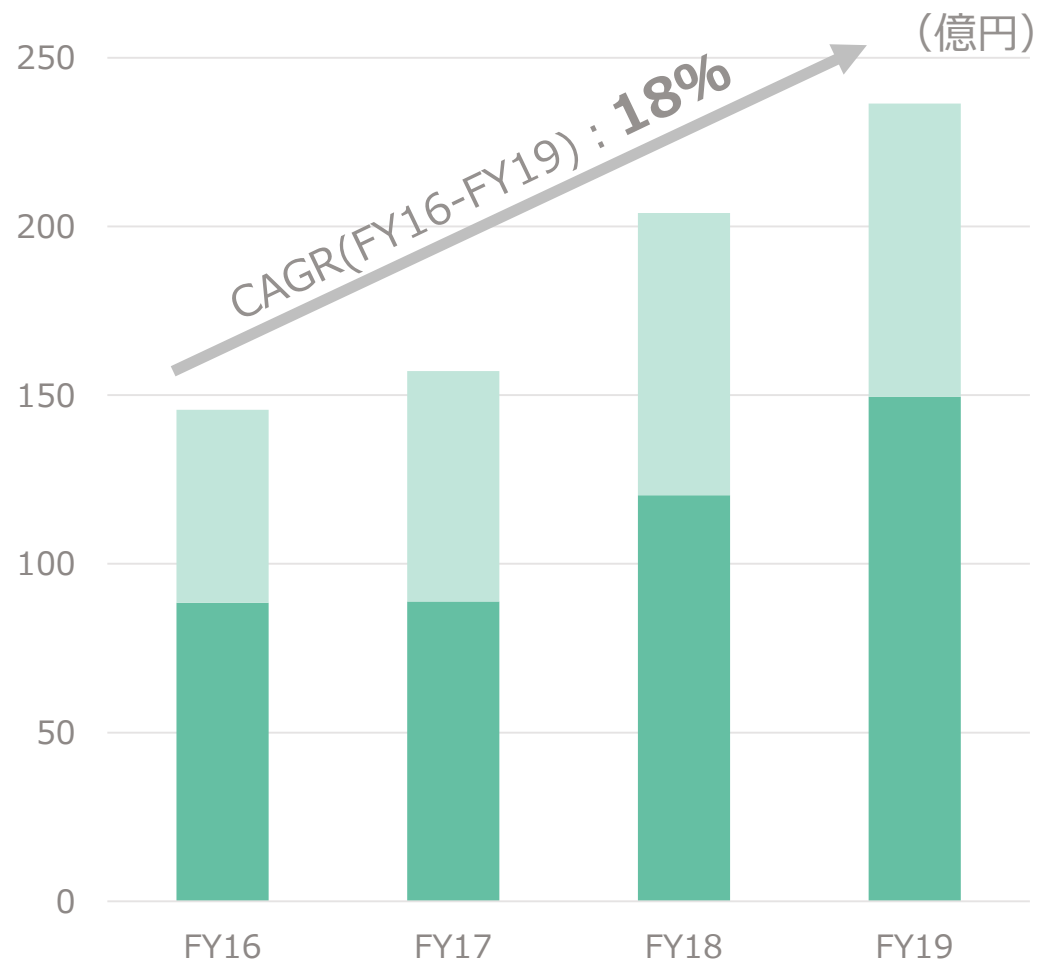
次期
中長期成長戦略

安全

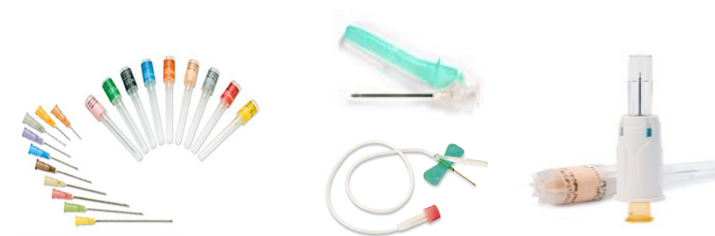
+ 効率

+ 効果・多様性

成長フェーズに入ったアライアンス事業



薬剤キット用注射針（主に海外）



プレフィルドシリンジ（主に日本）



プレフィラブル容器
(PLAJEX)の提供

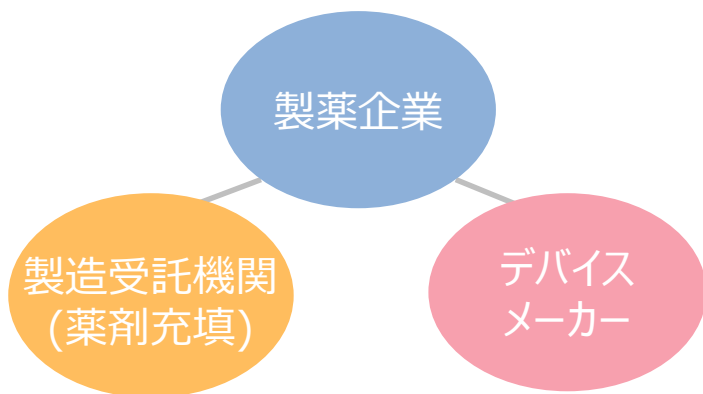


CDMO（製造受託）
成型から包装までの
一貫製造受託

ユニークなビジネスモデル

従来モデル

三つ巴の連携が必要



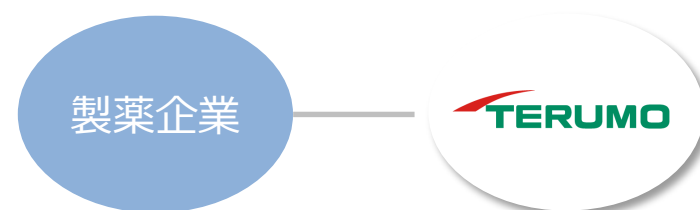
CMO/CDMO



製造受託機関

テルモのモデル CDMO + α

デバイス・製剤開発の両面サポート



- 付加価値デバイス供給
- 製造受託
- 薬事申請等のサポート

開発工程から提携、協働開発で進めていく



薬剤の変化によって生まれた新たなニーズを捉えた

製薬分野のトレンド



低分子医薬 × 経口薬

高分子・バイオ医薬 × 注射剤

新たな課題

- バイオ医薬のデリケートさ
- 微量かつ粘性の高い薬剤
- コンビネーションデバイスの薬事対応
- 多様化する薬剤デリバリー

テルモの対応

- シリコンオイルフリー、無菌充填
- 高粘度薬剤の充填技術
- 日米欧三極における薬事サポート
- 多様な投与方法とカスタム能力

持続的成長に向けた次の打ち手

■ 薬剤の多様化にコア技術を活かしてカスタマイズ対応



■ CDMOのグローバル展開

- 2018年7月 製造受託するバイオシミラー「Hulio」について欧GMP適合の認定取得
- 2018年11月 米FDAからプレミックス製剤の製造についてGMP適合の認定取得
- 2020年7月 「Hulio」について米FDAによるGMP適合取得

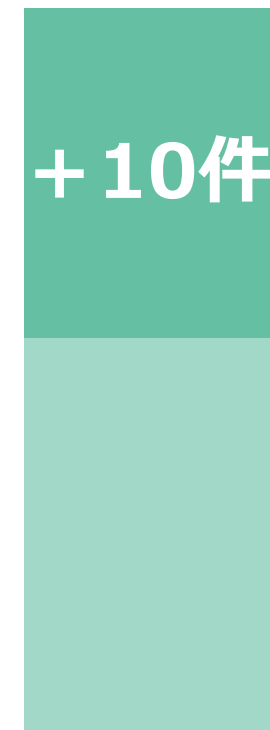
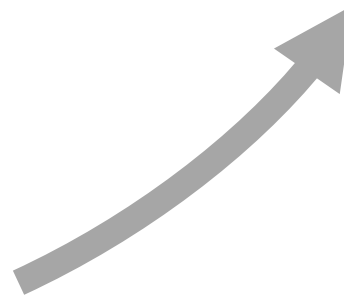
切れ目なく厚み増す開発パイプライン

協働開発から見えている契約案件数

- 赤血球造血刺激因子製剤
- アダリムマブ
- 骨粗鬆症治療剤
- その他9件

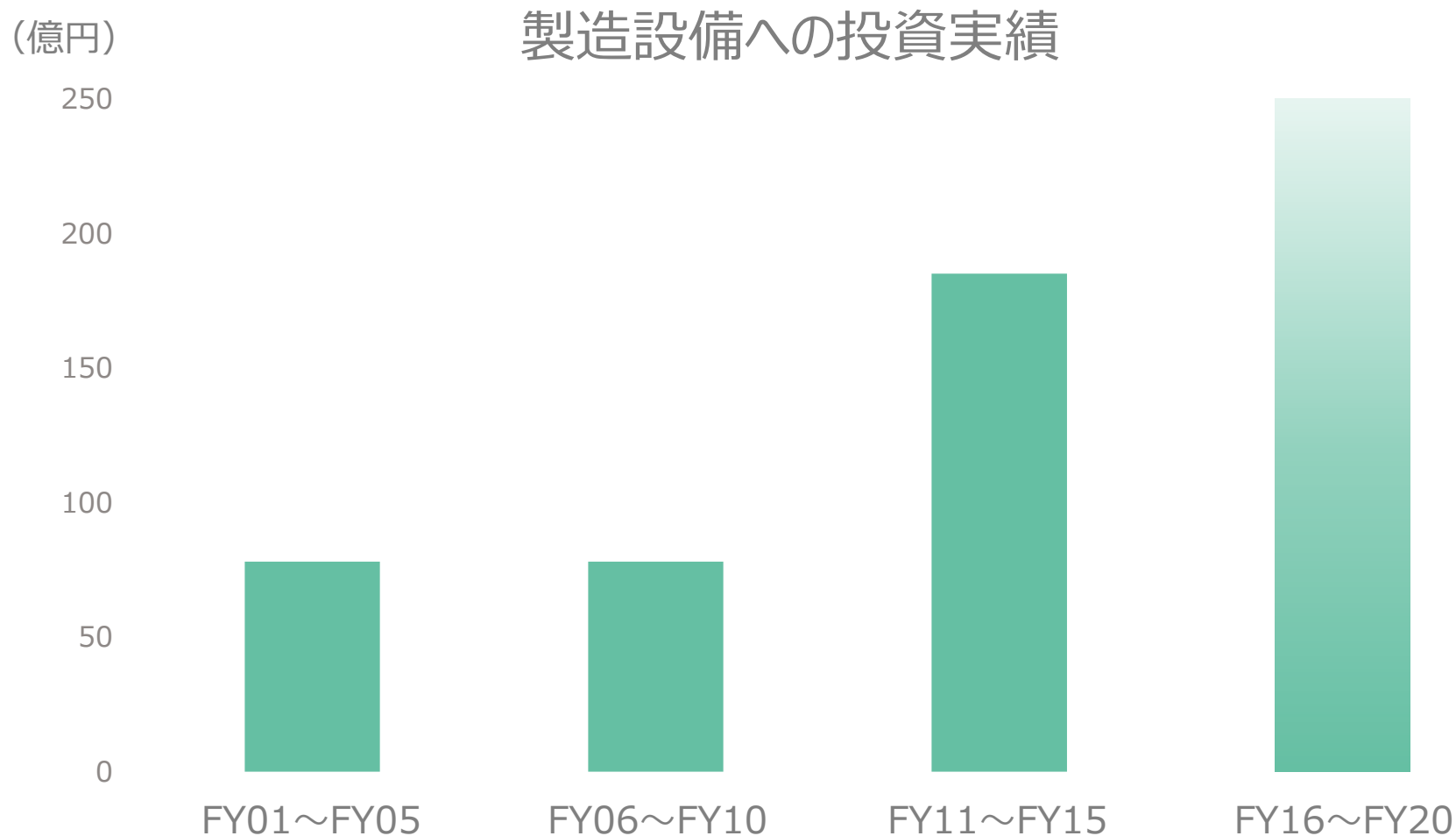


～FY19



FY20～FY26

着実に投資を重ね製造能力を拡大



成長軌道を担保する成功要因

- 多様な薬剤に対応しうる豊富な**デリバリー技術**
- 扱いの難しい薬剤にも対応できる**充填や滅菌等の製造技術**
- コンビネーション製品における**開発・評価・薬事・臨床の知識と経験**
- 製薬企業からの信頼を勝ち得る、**実績と長期コミットメント**

「アライアンス」モデルでリーチを拡大

医療の「発生場所」の広がりを複合技術のイノベーションで捉える

